

地上19階・地下3階の新フロア

国際水準の医療サービスと都内屈指の災害時治療・収容力を有する、次代の医療施設へ



院長のご挨拶

虎の門病院 院長 大内 尉義

歴史ある虎ノ門二丁目地区の、 医療の要としてあり続けるために

虎ノ門二丁目は、江戸時代より、鍋島家の中屋敷を中心に栄えた土地です。近年に至っても、当院をはじめ、「国立印刷局本局・虎の門工場」や「共同通信会館」、「JTビル」など、公的な色彩の濃い機関が多く並んでいます。しかしながら、時代を経てなお活発にその役目を果たす中で、それぞれの建物の老朽化が指摘されるようになってきました。こうした経緯を経て、「虎ノ門二丁目地区再開発」が2016年より着工。本事業における医療の要として、当院の移転計画がはじまりました。

信頼される大規模病院として、 伝統をさらに発展させていく

虎の門病院は、1958年に設立された本院と、1966年に設立された分院、さらに健康管理センター・画像診断センターを擁する、日本を代表する大規模病院です。初代・大槻菊男院長より続く「医学への精進と貢献、病者への献身と奉仕を旨とし、その時代時代になしうる最良の医療を提供すること。」という理念を大切に、高度で総合的な医療を展開してきました。また、日本で初めての冠動脈撮影や腹膜透析の成功、早い時期からの血液透析の導入、

新しい元号の初日に 虎の門病院は生まれ変わります。

これまでの歴史を胸に、さらに進化した
インテグラル・ホスピタルを目指します。

多くのホルモンの微量測定法の開発など、高水準の医療技術の実現を通じ、日本の医学・医療をリードしてまいりました。新病院においても、こうした取組みの継承と進化を目指し、常に努力することをお約束いたします。

虎の門病院の伝統を担い、 新しい時代の新しい安心を紡ぐ

大規模病院の使命とは何か。私は、社会情勢や生活スタイルの変化に柔軟かつ迅速に対応していくことが、その一つではないかと考えています。そのため、今回の移転計画においては、以下の4つをテーマとしました。まずは、「より安心・安全な場所にする」とです。誰もが使いやすく、分かりやすい動線をつくり、機能的で安全な病院となるよう心掛けました。また、災害時には救急医療ができる構造にすることで、災害拠点病院と同じ役割を果たせるよう工夫されています。次に、「患者さんの多様なニーズに応えること」です。より時代に即した入院生活を実現するべく、インターネット環境を整備したほか、各種付帯設備も改めました。また、個室を増やし、そのバリエーションも充実させています。さらに、進む国際化に伴って、日本と異なる習慣・文化をお持ちの方も安心して通院・入院して頂けるよう、言葉や食事などの対応を進めています。3つ

目は、「働きやすい場であること」です。より良い医療の実施には、スタッフの働きが欠かせません。職員にとってのアメニティを充実させることで、こうしたニーズにも応えてまいります。最後に、「ブランドを継承すること」です。「医学への精進と貢献」を掲げる当院の理念を継ぐべく、目の前の患者さんと向き合い、より良い臨床医学をつくれるよう、日夜精進を続けていきます。



虎の門病院の災害対策

地域の医療の要として、災害に立ち向かう。

新病院では、都内屈指の災害時診療・収容拠点として、自立性の高いエネルギーシステムを採用することにより、病院機能の継続性を向上させました。また、区内のほかの拠点病院や港区医師会、消防等とネットワークを構築し、災害に強い地域を目指して活動を行っています。

① 都内最高レベルの災害時治療・収容拠点の整備

- トリアージの実施 ● 重傷者等の大規模な受け入れ、治療

② 災害時の医療・業務機能の継続

- 帰宅困難者・軽傷者の受け入れ
 - ▶ 旧病院跡地に建設予定の業務棟内に、帰宅困難者及び軽傷者約1,500人を受け入れ可能なスペースを確保。
- 自立性の高いエネルギーシステム

③ 防災ヘリポート

- 旧病院跡地に建設予定の業務棟屋上に防災ヘリポートを確保



災害時には屋根のある1階エントランスをトリアージのスペースとして使用。



2018年11月11日防災訓練の様子



特集

虎の門病院に聞きたい20のこと

何が変わるの？何が新しくなるの？

60年の時を経て、いよいよ新しくなる虎の門病院。ここでは、そんな虎の門病院に「聞きたいこと」をご紹介します。もちろん、病院側からの回答付きです。多くの患者さんが集い、多くの職員が働く場所だからこそ気になる、あんなことやこんなこと。きっとあなたが気になる話題もあるはずです。ぜひ、ご覧ください。

01 入口はどこにありますか？ベビーカーや車椅子で入れる入口はありますか？



5月の新病院開院時の入口は、「1階正面入口」となります。外来受付のある2階フロアへは、正面入口から入り、病院内のエスカレータで行くことができます。ベビーカーや車椅子をご利用の方は、エレベータをご利用ください。

3階・5階になります。(再来受付をした際に発行される「患者案内票」に示された階へお越しください。)

04 診察時間に変更はありますか？



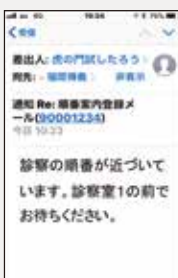
特に変更はありませんので、ご安心ください。

06 診察の待ち時間に病院外へ出ることは可能ですか？

可能です。事前登録することで、メールでの呼出(詳細は裏表紙「診療受付について STEP3」をご確認ください)を行っておりますので、ぜひご利用ください。なお、「メール呼出」は、診療順番が近くなると送信されます。



登録が完了すると、上のようなメールが届きます。



診療順番が近づくと、上のようなメールが届きます。

08 車椅子で入れるトイレはどこにありますか？

「多目的トイレ」として、各階にあります。また、ベビーシートは1・2・3・4・5・9階に設置されています。



駅からどのくらいかかりますか？
銀座線「虎ノ門」駅より徒歩6分、千代田線・丸ノ内線・日比谷線「霞ヶ関」駅より徒歩8分、南北線「溜池山王」駅より徒歩8分ほどです。詳しくは、裏表紙の地図をご確認ください。

02 旧病院からの継続した通院には何か手続きが必要ですか？



特別な手続きは必要ありません。なお、診療までの流れは少し変わります。詳しくは次頁をご覧ください。

05 レストランはありますか？

2階のナチュラルローソンにイートインコーナーがありますので、そちらをご利用ください。



07 院内にATMはありますか？



2階と9階のナチュラルローソン内にございます。

10 夜間の入口はどこになりますか？

1階の「防災センター」の隣に、夜間用入口があります。

11 コンビニなどはありますか？

タクシーは呼べますか？バスではいけますか？
1階エントランスの車寄せに、病院専用のタクシ乗り場があります。なお、バスの乗り入れはございません。



15 新しく受けられる治療は広がりますか？

高精度放射線治療装置「ラディザクト(Radixact)」を導入するなど、これまで以上に高度化、精度化した治療が可能です。



17 入院中に利用できる団らんスペースはありますか？

各病棟のデイルームをご利用ください。



19 人間ドックの申し込みはできますか？

2階で予約が可能です。人間ドック予約窓口へお越しください。



2階と9階に、ナチュラルローソンがあります。なお、2階は6時30分～20時の営業、9階は24時間営業です。



13 診療費を支払う際にクレジットカードは使えますか？

各種クレジットカード(JCB、VISA、Master、DC、UC、NICOS、セゾン)、デビットカードがご利用頂けます。



16 入院時、パジャマやタオルを借りることはできますか？また、入院用の荷物を事前に送ることは可能ですか？

どちらも可能です。日用品は、9階の患者さん用レンタルサービス窓口をご活用ください。また、入院のお荷物は、2階の院内ローソン「おてがる入退院パック」を使うことで、事前に送ることができます。

おてがる入退院

18 授乳室はありますか？

3・4・5階それぞれに、授乳室を設置していますのでご利用ください。



入院病棟へは、面会手続後に発行される「QRコード」が必要です。9階でエレベータを乗り換える際に、「QRコード」を使い、面会ゲートを通してください。

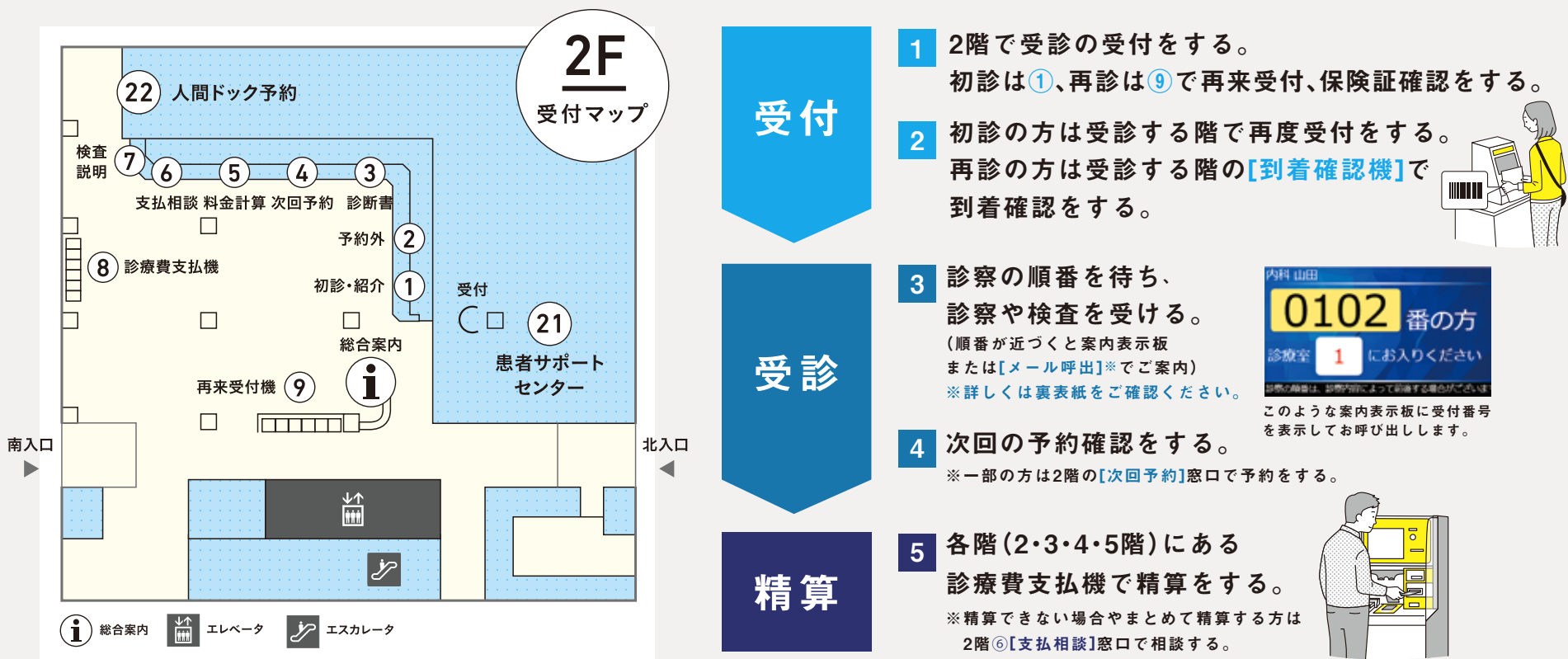


入院病棟へは、どのように行けますか？
20

変わる。虎の門病院

Toranomon Hospital is reborn.

受付から精算までが変わる

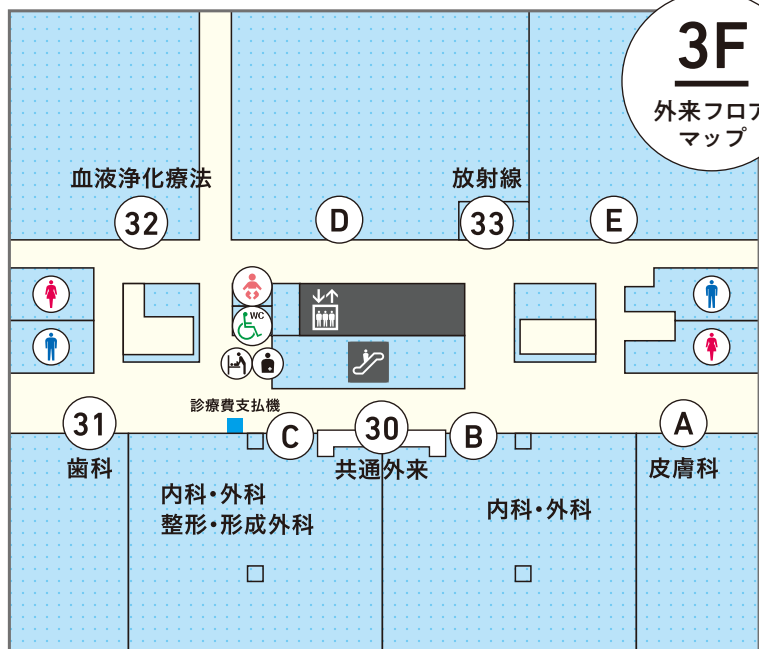


検査予約

診療・治療に必要な予約をする方は、
2階④**[次回予約]**で予約する。

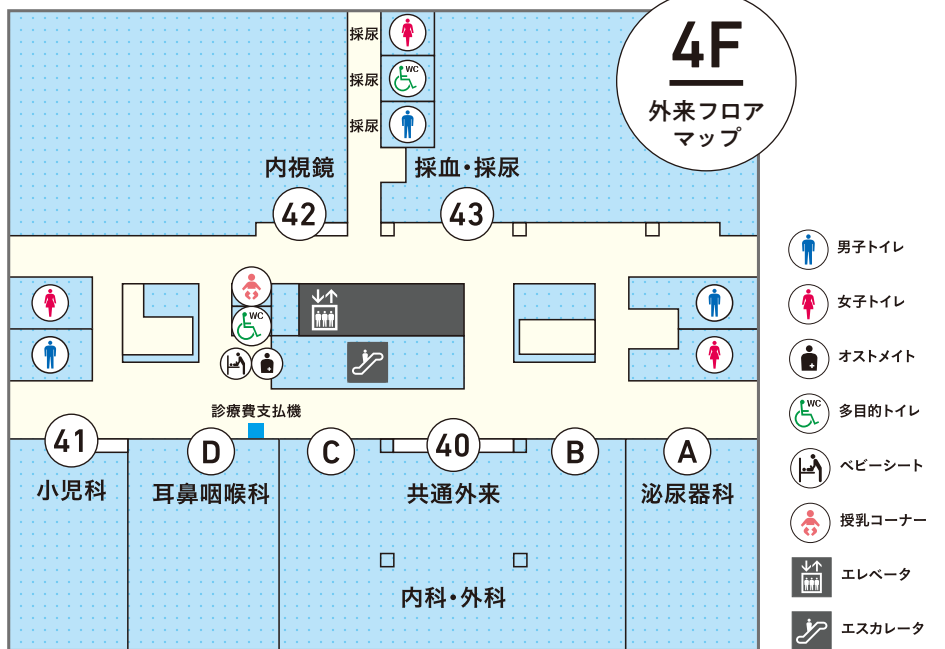
人間ドック予約

健康診断や人間ドックの予約をする方は
2階②**[人間ドック予約]**の窓口で受付をする。



レントゲン室

レントゲンが必要な方は
3階③**[放射線]**にお越しください。



採血室

採血が必要な方は、
4階④**[採血・採尿]**にお越しください。

病室が変わる



特別個室バース(イメージ)



4床室バース(イメージ)



1床室バース(イメージ)

● 上質さと安全性を両立した特別個室

まるで自宅のような快適性と上質感を実現した最上階の特別個室。大型テレビやデスク&チェアといった豪華な付帯設備はもちろん、生活面をサポートする専用のコンシェルジュが付きます。また、一般の患者さんの入場を制限した専用フロアであるほか、専用の動線や部屋用カードキーがあるので、セキュリティ面もご安心頂けます。

● プライバシーに配慮した個室

ご家族が長期滞在される際や、たくさんお見舞いの方々が来られても安心の個室。お部屋内にトイレやシャワーを完備しているの、自分のペースでゆっくりとお過ごし頂けます。また、病院内のWi-Fiがご利用頂けるほか、22インチテレビや冷蔵庫、床頭台、掛け時計や温湿度計、スツール、ロック付きサイドテーブルなど、付帯設備も充実しております。

● 手頃さとゆとりを両立した大部屋

4床室は、「患者さんに挟まれる」ことを防ぎ、療養環境を改善しました。19インチテレビや冷蔵庫、ロック付きサイドテーブルなどの付帯設備をご用意しております。また、間仕切り家具を設置した、まるで個室のような大部屋もご用意(有料)し、個室よりお手頃な価格でご利用頂けます。

安心&安全が変わる

🔒 セキュリティ

● 属性・エリア・時間に 分けて管理

9階より上の病棟に入る際は、セキュリティカードが必要となります。関係者以外の入室を制限することで、安全性を向上させています。

● 二重・三重のセキュリティを 施した特別個室

最上階の特別個室では、各個室にも専用のセキュリティカードを設けることで、安全性と共にプライバシーにも配慮した構造となっています。



🏠 地震対策

● 制震・免震に対応

屋上の重りが、揺れと逆の力をかけて揺れを吸収する「制震装置」と、ゴムとダンパーの力で揺れを建物に直接伝えない「免震装置」を完備しています。

● 不燃性と丈夫さを 両立した柱

不燃性のコンクリートと、丈夫さに定評がある鉄骨。この両者を組み合わせた柱を使用し、地震時の危険性を軽減しています。